

広島市立大学芸術学部 社会人講座

修了作品展

2022 2.1 tue - 2.6 sun

10:00 - 18:00 (最終日は 17:00 まで)

合人社ウェンディひと・まちプラザ北棟4階 ギャラリーA

入場無料



社会人講座 受講生のことば



金工 磯野 久子

恵まれた環境の中で、才能豊かな生徒さんに刺激を受けながら学んだ一年間でした。銅板を金鋸でたたいて成形する過程や工具の使い方を習得しました。ご指導頂きました先生方、どうも有難うございました。



金工 川上 修代

素晴らしい先生方と工房の環境に感動しています。知らなかった技法を学び制作することはとても充実した豊かな時間でした。



金工 佐々木 一則

この年になって学ぶことが楽しい事だと感じる1年でした。また新たな心で作品を制作していきたいと思います。



金工 新述 知代

昨年度一年間休講となりましたが、また大学で人と関わり、ものづくりが出来る環境が頂けたことに感謝しています。休講中に七宝焼きを始め、今年度はガラスと金属の表現を模索しました。



染織 浜井 洋子

制作時間が足りない中、今年度は藍染抜染糊の種類と放置時間を工夫して作品制作してみました。もっと研究をして思うような染模様が創られるように、これからも藍型染を続けていきたいと思いました。



版画 井上 伸子

版画コースはいよいよ今年度4年終了です。木版画(板目)での表現が長く「工房」での銅板、メゾチント・木口木版は新鮮で貴重な経験でした。今後の版画人生を厚みのあるものにするべく前をむきます。受け入れて頂いた大学、諸先生方に感謝しております。



版画 中寿賀 亮介

今年度から講座に参加させて頂きました。腐蝕法は全くの初心者ですが、手取り足取り教えていただきました。出展すべてがテストピースのような不完全な作品ではありますが、制作中の講座の楽しさは完璧！



版画 宮本 真理子

10年のブランク明けの受講でした。版画の技法も日々変化していて、ノントクシク技法は初めてだったので全てが新しく楽しい1年でした。実験的な制作で精一杯でしたが、次はもっと大きな作品に挑戦したいです。



版画 渡邊 重子

3年ぶりに受講できた喜びに溢れ、緊急事態宣言に泣いた一年でした。大変な中、指導して頂けたことに感謝です。銅版画の腐蝕過程の面白さとメゾの光と影を楽しめました！その奥深さを、もっと追求したいです！

広島市立大学芸術学部「社会人講座（工芸・版画通年コース）」について

2007年度より広島市立大学芸術学部が開設した本講座は15年目の講座を修了しました。この講座は工芸・版画の分野で研鑽を深めることを希望する方々を対象に、一年間を通して、新たな表現技法を修得していただく講座です。工芸・版画に関して一定の知識・技術を有している方を対象に、充実した設備の各工房において本学教授陣が指導にあたります。今年も受講生がそれぞれの講座で研究された成果を「修了作品展」という形で、展覧会を開催します。本講座は今後も継続して開講していきたいと考えておりますので、ご関心のある方は是非お問い合わせ下さい。

アクセス

広島電鉄（以下、広電）市内電車

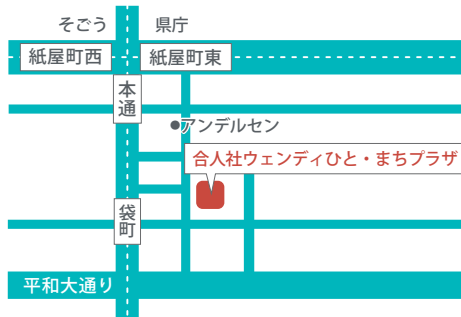
「袋町」 電停から徒歩 約3分
「紙屋町東」 電停から徒歩 約6分

バス

「袋町」 バス停（広電・広島バス）から徒歩 約3分
「放送会館前」 バス停（広島バス）から徒歩 約6分
「広島バスセンター」 から徒歩 約9分

アストラムライン

「本通駅」から徒歩 約5分



合人社ウェンディひと・まちプラザ北棟4階 ギャラリーA
〒730-0036 広島市中区袋町 6-36 TEL: (082)545-3911
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/>

問い合わせ先

〒731-3194
広島市安佐南区大塚東三丁目4-1
広島市立大学 社会連携センター

TEL: (082)830-1764
FAX: (082)830-1555
E-mail: office-shakai@m.hiroshima-cu.ac.jp

3つのひかり 未来をつくる
広島市立大学
Hiroshima City University
<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>